

## 波方国家石油ガス備蓄基地

事業主体：(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 JOGMEC

施設所在地：愛媛県今治市

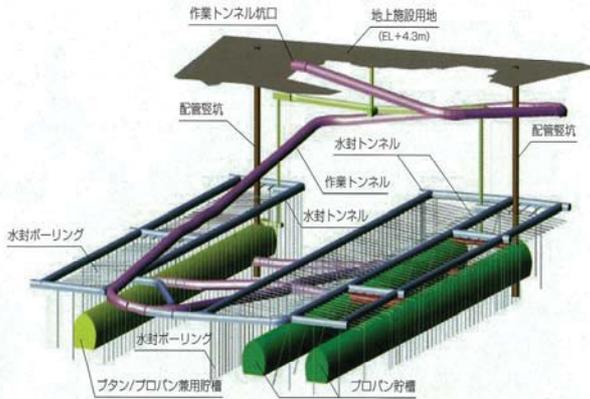
見学日時：平成 22 年 11 月 12 日(金)

施設概要：

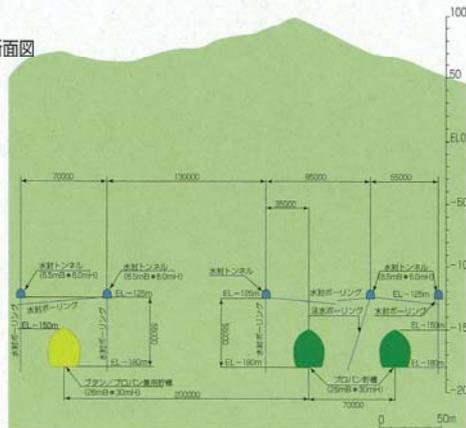
この波方の貯槽は、すべて掘削が完了して、すでに設備工事に入っていました。ここは、倉敷より空洞の規模が大きく、幅 26m、高さ 30m、長さ 430m～485m で貯槽は LPG 用が 2 本で 30 万 t、ブタン/LPG 兼用の 1 本で 15 万 t、併せて 45 万 t の地下貯槽が建設されています。平成 23 年度には、貯槽はプラグで締め切る予定とのことでした。水封式のトンネルも既にプラグで閉め切られていました。貯槽空洞は、ほぼ完成形で見ることが出来ました。倉敷と波方の国家石油ガス備蓄基地が完成すると合計で 85 万 t の地下備蓄基地となります。地上タンク方式の神栖基地、七尾基地、福島基地を合わせると 150 万 t(輸入量の 40 日分)の備蓄体制が整うこととなります。(GEC ニュース第 255 号より抜粋)

備蓄容量	プロパン30万t、ブタン/プロパン兼用15万t
備蓄方式	水封式地下岩盤貯蔵方式
貯蔵施設	プロパン貯槽 幅26m・高さ30m・長さ485m×2列 ブタン/プロパン兼用貯槽 幅26m・高さ30m・長さ430m×1列
出荷施設	流量300t/時で2船同時出荷可
地上部敷地面積	約4ha

貯蔵施設全体像



貯蔵施設断面図



JOGMEC のパンフレットより引用



施工中の設備工事



貯槽全景

## LPG国家備蓄波方基地工事

施設管理者 : (独) 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

施設所在地 : 愛媛県越智郡波方町

調査見学時期 : 平成 17 年 11 月 16 日

### 工事概要

2003年に開始した本工事は、いよいよ活況を見せて本格的な貯蔵ドーム掘削に入りました。国内で最初の水封式貯蔵施設として有名なこの工事は、2008年の竣工を目指して進行中です。目下、貯蔵ドームアーチ部の掘削中で、この活況を直に眼で見ることができた参加者は、見学会で最大のスケールに圧倒されていました。(GECニュース第195号より抜粋)



波方基地・貯蔵ドーム頂部掘削状況

## 波方地下液化石油ガス備蓄基地

施設管理者 : 波方ターミナル株式会社  
施設所在地 : 愛媛県越智郡波方町  
調査見学時期 : 平成 14 年 11 月 7 日  
施設概要

岩盤の持つ地下水圧を利用して地中深く（標高-150m及び-90m）に水封式により液化石油ガスを貯蔵する方式で、国内では倉敷とここの2か所の設置が決定されました。地中に設けられる施設のため、環境保全対策で有利と考えられます。貯蔵容量は常温でプロパン 30 万トン、ブタン 15 万トンです。現在、護岸工事が進められており、本格的な工事が待たれます。今回は既設ターミナル側からしか見ることができませんでしたが、今後も進捗を注目していきたいものです。（GECニュース第159号より抜粋）